

日本全国 たまる・つかえる 共通ポイントサービス「Ponta」

2013年8月14日

報道関係各位

株式会社ロイヤリティ マーケティング

共通ポイントサービス「Ponta」の「ゲーミフィケーション型O2Oアプリ」
 スマートフォン向け無料アプリ「ポンタイム」、iPhone向けにもリリース開始
 -スキマ時間にバッジを集めて、おトク体験！-

共通ポイントサービス「Ponta(ポンタ)」を運営する株式会社ロイヤリティ マーケティング(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:長谷川 剛、以下「LM」)は、バッジを集めて遊びながらPontaポイントをためることができる、おトクなスマートフォン向け無料アプリ「Pontaタイム(ポンタイム)」(以下「ポンタイム」)を、2013年8月14日(水)より、iPhone向けにリリースします。Android端末向けには8月7日(水)より提供開始しており、多くのユーザーの皆様にご好評をいただいております。

LMは、「Ponta」の「便利・おトク・楽しい」世界が、いつでもどこでも広がる生活密着型サービスの提供を目指しています。Android端末に加え、iPhoneに対応した「ポンタイム」は、スキマ時間でのバッジ集めや友人との交換といった「楽しさ」を提供することに加え、提携各社と連携して、様々なバッジと「おトク」なキャンペーンを組み合わせるなど、今後より一層「Ponta」ならではの世界を楽しんでいただけるゲーミフィケーション型O2Oサービスを提供してまいります。

< 「ポンタイム」サービス概要 >

本アプリは、サービスキャラクター「ポンタ」の暮らすポンタウンの中で、ユーザーが「バッジ」を集めて遊ぶほど実際のPonta提携のリアル店舗で使えるPontaポイントがたまる、ゲーミフィケーション型O2Oアプリです。

ユーザーは、Ponta提携社の店舗でPontaカードを利用して買い物をするなど、特定の条件をクリアすることで様々な「バッジ」を集めることができます。ポンタや提携各社のキャラクター、キャンペーン企画バッジなどいろいろなバッジが用意されており、集めたバッジを友人と交換することもできます。バッジを集めることで獲得した「おこづかいポイント」が、Pontaポイントに加算されていきます。

< 「ポンタイム」基本情報 >

タイトル: Pontaタイム (ポンタイム)

料金: 無料

紹介サイト: <http://www.ponta.jp/c/app/>

特徴: バッジを集めてPontaポイントがたまる
おトクな無料アプリ

対応機種: iPhone/iPod touch/iPad iOS4.3以降

提供カテゴリ: AppStore「ライフスタイル」

AppStore:

<https://itunes.apple.com/jp/app/pontaimu-pontaimu/id670144392?l=ja&ls=1&mt=8>

提供開始日: 2013年8月14日(水)

※LMのスマートフォンアプリ「Pontaアプリ(Pontaクーポン)」(提供終了)の一部機能も本アプリに移行されます。



スタート画面

ホーム画面

日本全国 たまる・つかえる 共通ポイントサービス「Ponta」

【参考画像】



起動後すぐに落ちてくる
ハッピーをとろう！
毎日起動して、毎日もらおう



ハッピーをためるとホーム画面の
右上にあるゲージがたまって、
100%になるとバッジをゲット！



ハッピーをためたり、条件をクリアして
バッジを獲得！バッジを集めて、
おこづかいポイントをゲットしよう



※Pontaカードの情報を登録すると、「来月のおこづかい」としてためたポイントが翌月末日まで
おこづかいポイントは
翌月にはPontaポイントに加算！
遊ぶほどにポイントがたまる



Ponta提携店で買い物をすると、
通常のPontaポイントに加えて
ハッピーもたまります！



バッジの種類は80種類以上！
アプリでどんどん遊んで、
Pontaポイントをためよう

【共通ポイントサービス「Ponta（ポンタ）」とは】

1枚のポイントカードで様々な提携企業の共通ポイントを、ためる、つかうことのできる便利でおトクなサービスです。会員数5,624万人（2013年7月30日時点）を有する共通ポイントサービスで、提携企業69社、日本全国約21,900店（2013年8月1日時点）にて利用が可能です。

Ponta公式サイト「Ponta.jp」: <http://www.ponta.jp/>

Ponta公式Twitter: <https://twitter.com/Ponta>

Ponta公式Facebook: <https://www.facebook.com/ponta.official>